

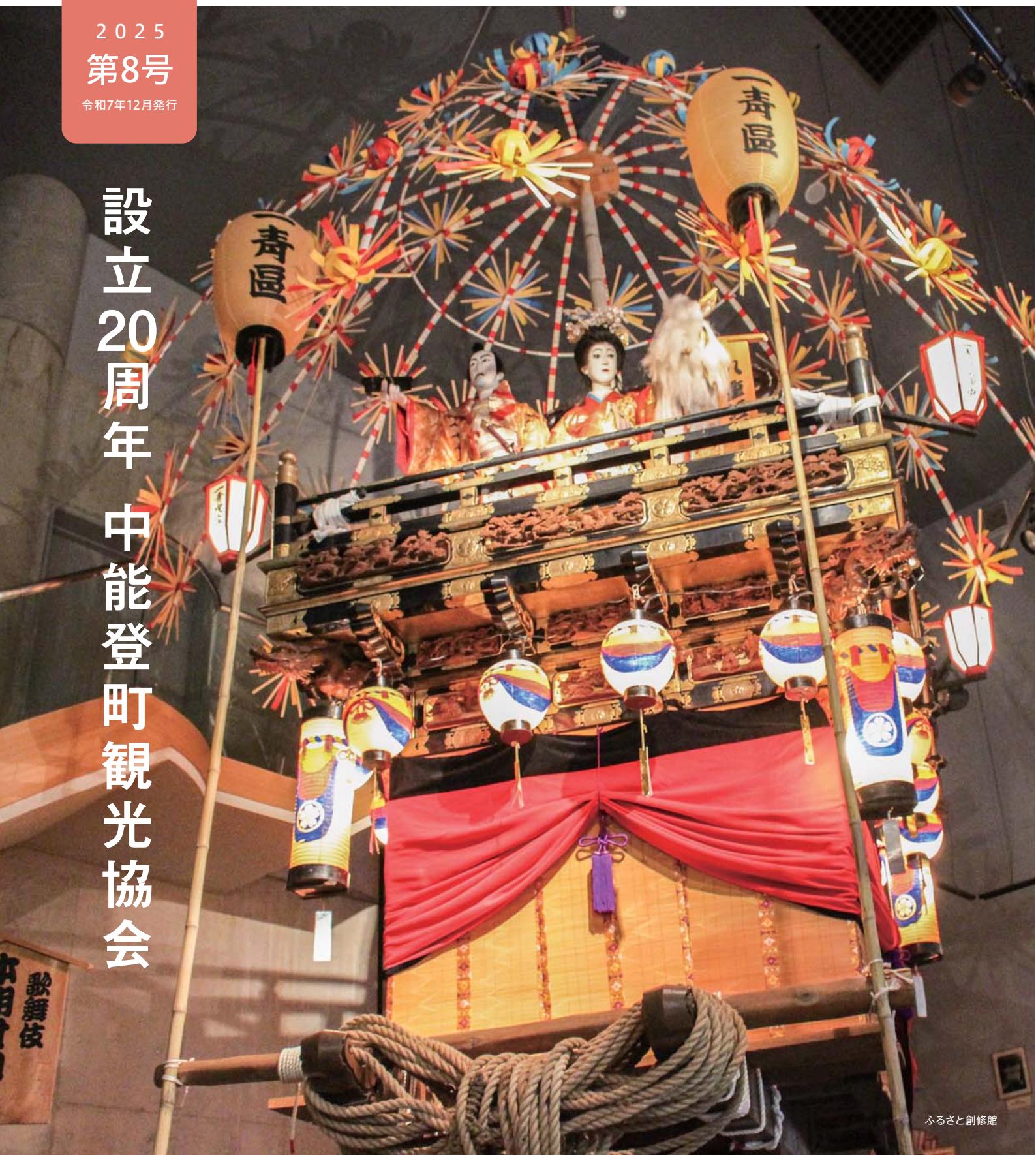
[NAKANOTO TOWN TOURISM ASSOCIATION NEWS]

中能登町観光協会だより

2025
第8号

令和7年12月発行

設立20周年 中能登町観光協会



歌舞伎
本日
歌舞伎

ふるさと創修館

中能登町観光協会は今年で20周年を迎えました！

会長からのあいさつ



中能登町観光協会会長

のご尽力により、活動が継続されてきたことに深く感謝申し上げます。

船木 清崇

このたび中能登町観光協会は、二十周年という節目を迎えました。平成十七年の旧三町合併を契機に発足し、観光開発や郷土文化・産業の振興、福祉の向上に取り組んでまいりました。これまで役員をはじめ多くの皆様

島地震で事業の中止や変更もありましたが、その都度工夫を重ね、観光振興に努めてまいりました。今後も時代の変化に対応しつつ伝統を大切にし、地域活性化と魅力発信に取り組んでまいります。

中能登町観光協会 設立20周年記念式典を開催

中能登町観光協会は、設立20周年を迎え、この節目の年を記念して式典を開催いたしました。式典では、これまで協会を支えてこられた歴代会長の皆さまへ、感謝の気持ちを込めて記念品を贈呈いたしました。



た。20年の歩みを振り返るとともに、これからの中止や変更もありましたが、その都度工夫を重ね、観光振興に努めてまいりました。

夏 SUMMER

伝統技術と自然が輝く季節



能登上布会館での機織り風景



井田の不動滝

ひんやりと涼しく夏の着物に最適な石川県無形文化財でもある「能登上布」は、夏の着物として愛されています。碁石ヶ峰や石動山では、森林散策を楽しむことができます。さらに、不動滝では自然の力を全身で感じつつ、心身を整える滝行体験も可能です。自然がもたらす癒しと涼しさが、夏の旅を特別なものにしてくれます。

- 能登上布会館（鹿島郡中能登町能登部下134番地）
- 不動滝（鹿島郡中能登町井田）

春 SPRING

春の訪れを告げる祭礼



能登比咩(ひめ)神社



三番叟(さんばそう)

中能登町の町木である桜が咲き誇り、町全体が桜色に包まれる季節です。能登比咩神社では、五穀豊穣を祈る祝いの舞「三番叟」が奉納され、古くから受け継がれてきた祈りと伝統が地域に息づいています。



中能登町の【町の木】桜

- 開催場所／能登比咩神社（鹿島郡中能登町能登部下125甲29）
- 開催日／毎年4月第3日曜日

過去20年のあるゆみ

| 2005年 | 2007年 | 2011年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2022年 | 2024年 | 2025年 | | | |
|-------------------------|-------------|--------------|---------------------------|--------------------------|-----------------|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|------------|--------------------|-----------|--|---|-------------------------|-----------------|
| ・鳥屋、鹿島、鹿西3町が合併し、中能登町が誕生 | ・中能登町観光協会設立 | ・平成19年能登半島地震 | ・能登有料道路が「のと里山海道」となり、全線無料化 | ・内閣総理大臣から「どぶろく特区」の認定を受ける | ・道の駅織姫の里なかのとが開業 | ・北陸新幹線「金沢開業」。東京～金沢間が約2時間半に短縮。 | ・観光列車「花嫁のれん」運行開始 (金沢～和倉温泉) | ・町制10周年を記念して映画『ママ、ごはんまだ？』が公開 | ・平成から令和へ改元 | ・中能登町観光協会だより 第1号発刊 | ・石動山ユリ展開始 | ・通常春祭りで行われる「三番叟」を 新型コロナウイルスの影響で異例の秋祭りでの奉納 | ・「のと、どぶろく宣言」を発信 ・「雨の宮古墳まつり」が新型コロナウイルスの影響で4年ぶりに開催 | ・道の駅織姫の里なかのとが「防災道の駅」に選定 | ・中能登町観光協会設立20周年 |



どぶろく宣言セレモニー



石動山ユリ展



道の駅 織姫の里なかのと



能登有料道路が「のと里山海道」に

冬
WINTER

伝統文化と食が息づく季節



鵜様道中（国指定重要無形民俗文化財）



鵜様道中の宿



発酵食かぶら寿司

毎年12月に国指定重要無形民俗文化財である「氣多の鵜祭の習俗」が行われます。これは七尾市鵜浦で生け捕りした「鵜様」を中能登町の旧道を通り、途中「鵜様道中の宿（鵜家宅）」で泊り、氣多大社まで届ける行事です。また厳しい寒さの中では、かぶら寿司つくりに代表される発酵食の仕込みも進み、地域の暮らしには伝統の味が息づいています。

■開催場所／鵜様道中の宿（鹿島郡中能登町良川ト部54）

■開催日／12月12日～14日（2日目の宿は中能登町「鵜様道中の宿」）

秋
AUTUMN

収穫の喜びにあふれる実りの季節



杉谷チャノバタケ遺跡



おにぎり



カラー野菜

1987年、杉谷チャノバタケ遺跡で「日本最古のおにぎり」が発見されたことから、「おにぎりの町」としても知られる中能登町。秋になると、野菜や米はもちろん、カラー野菜など、町の豊かな自然が育む多様な食材が収穫期を迎えます。実りの恵みを味わえるイベントも多く、季節ならではの魅力があふれています。



■杉谷チャノバタケ遺跡（鹿島郡中能登町金丸）

■カラー野菜販売／道の駅 織姫の里なかのと（鹿島郡中能登町井田ぬ部10番地1）

恒例「不動滝を護る会」が開催

▼不動滝を護る会 ■令和7年7月5日(土)



毎年7月5日に行われる「不動滝の滝開き」が、今年も厳かに執り行われた当日は、滝っぽ法要、滝行、柴燈護摩法要が行われ、多くの方が無病息災、家内安全を祈願しました。この日を皮切りに、一般の方向けの滝行体験もスタートし、今年は250名を超えるご予約をいただきました。中能登の豊かな自然を五感で感じられるこの体験は、訪れる方々にとって忘れられない思い出となっています。



10月11日に「第14回 雨の宮古墳まつり」が開催されました。震災復興祈願祭に始まり、子ども太鼓や獅子舞の演舞、コンサートなど、さまざまな芸能発表が行われました。当日は多くの方々が来場され、会場は活気と笑顔に包まれました。地域の元気と絆を感じる、心温まるイベントとなりました。



第14回 雨の宮古墳まつりが開催

▼ 雨の宮を護る会 ■ 令和7年10月11日(土)

中能登町のどぶろくが届く！

のと、どぶろく会員大募集



中能登町に息づくどぶろく文化の継承や地域活性化、そしてその発展を応援してくださる皆さまを大募集しています。中能登の「どぶろく」を応援してくださる方であれば、全国どなたでも「のと、どぶろく会員」になっていただけます。皆さまのご入会を心よりお待ちしております。

内 容 12月12日の「どぶろく宣言」後から、その年に仕込んだどぶろく2本をご自宅へお届けいたします。

- どぶろく太郎右衛門×1本
- さえさ（甘口または辛口）×1本

年会費 10,000円（税込）



中能登町のどぶろくを楽しむ！

どぶろく利き酒交流会

■令和7年10月26日(日) 会場／能登二宮 天日陰比咩神社

10月26日（「ど・ぶ・ろく」の日）に合わせて、「どぶろく利き酒交流会」が開催されました。会場には、中能登町産のどぶろくをはじめ、町外のどぶろくや「淨酌（のとナオライ）」も並び、さまざまな利き酒が行われました。また金沢工業大学の尾関教授による講演会も実施され、参加者の皆さんは和やかな雰囲気の中で交流を楽しみました。



「のとナオライ」の辻屋舞子さん



どぶろく「太郎右衛門」の田中良夫さん



どぶろく「さえさ」の織田好子さん

2026年度版

中能登町観光協会
カレンダーが完成！



中能登町観光協会 Tel.0767-76-8000 (道の駅 織姫の里なかのと)

〒929-1721 石川県鹿島郡中能登町井田ぬ部10番地1
ホームページ <https://nakantonotokanko.com/>
メール nakantonotokankou2005@gmail.com

[中能登町観光協会ホームページ] → 
右の2次元バーコードを読み取ってください
中能登町観光協会 検索